

矢野 由紀子

平成27年度業績

日本語論文

1. ソラフェニブ投与中にケラトアkantoma様皮膚腫瘍を生じた甲状腺癌の1例、本内分泌・甲状腺外科学会雑誌 2016 in press

招待講演

1. 矢野 由紀子. フェニブ投与中にケラトアkantoma様の皮膚症状を呈した症例. 第48回日本甲状腺外科学術集会, 2015. 10.29 東京

学会一般発表

1. 気道浸潤甲状腺癌に対する内視鏡下腫瘍焼灼術. 第40回日本外科系連合学会集会, 2015.6.19 東京
2. 放射線要素低抗性の甲状腺分化癌に対するソラフェニブ使用例の検討. 第48回日本甲状腺外科学術集会, 2015. 10.29 東京
3. 神経刺激モニタリング装置を用いた反回神経熱損傷の評価、第48回甲状腺外科学術集会. 2015. 10.29 東京
4. 甲状腺乳頭癌術後の頸部リンパ節転移の未分化転化に対してレンバチニブを投与した一例. 第48回日本甲状腺外科学術集会, 2015. 10.29, 東京
5. エナジーデバイス使用甲状腺手術における反回神経熱損傷の評価. 第176回東京医科大学医会総会, 2015. 11.7 東京
6. 分化型甲状腺癌における外来アブレーションの新展開. 第77回日本臨床外科学会総会, 2015.11.27 福岡

その他

座長: 一般演題 (ポスター) 分子標的治療薬-3, 第48回甲状腺外科学術集会, 2015. 10.29 東京
手術件数: 術者36件、助手44件